

世田谷たすけあいネット ニュース



発行責任者 世田谷たすけあいネット 代表 駒澤 重光

世田谷たすけあいネットは人の応援が欲しいとき「手をかして」と気軽に言える、「あったかな地域」づくりをめざしています。平成16年5月開始以来、高齢者の暮らしの困り事や悩みごとを解決すべく「無料で電話相談」にお応えして、情報の提供やボランティアの出張サポートを行っています。

皆さん 活動再開をよろしくお祈いします



代表 駒澤 重光

2020年初めに発生した新型コロナウイルスは、今年前半まで脅威をもたらしたがやっと沈静化の兆しが現れこれからたすけあいネット活動が本格再開できる環境となりました。ボランティアの皆さんもたすけあいネット活動をふくめあらゆる活動が制約された3年半だったと思いますが、やっと薄日がさしてきた感じがします。これからは私どもの活動も、慎重さを堅持しながらできるだけご利用者の依頼に応えられるよう取り進めてまいりたいと思います。今後とも、たすけあいネット活動にお力添えをよろしくお祈いします。毎月のミーティングにもご都合がつけば参加をお祈いします。

2023 年度活動計画

3年半に亘ったコロナ禍は5月上旬に、季節性インフルエンザ並みの、危険度が最も低いとされる5類感染症になり、今年度は徐々に本来の活動に戻れることを期します。世田谷区・あんしんすこやかセンター・社会福祉協議会等とも情報交換を密にして、「人の応援が欲しい時、手を貸してと気軽に言えるやさしい地域づくり」をめざします。

そのために、毎月ボランティアミーティングを行い情報共有や相互研鑽につとめ、恒例のボランティア研修も開催して積極的に活動を広げる。

- 電話相談・出張サービスのニーズに応え、利用者に満足してもらうよう努める。
- 居住支援課委託事業「住まいあんしん訪問サービス」を積極的に担う。
- 登録ボランティアの活動機会を増やすよう努める。
- ボランティアの増員とレベルアップを図るため研修を開催する。
- コロナ禍の体験をふまえ、これからの時代のボランティア活動の在り方などを検討する。

2022 年度活動報告

2022年度は、年度後半になってコロナ禍がやや沈静化の兆しが見えてきて、やっと安心して活動再開ができる状況になってきた。相談件数も出張件数も一昨年、昨年と比べ徐々に増加した。ただ、今までの長期にわたる活動制約のもと、登録ボランティアの活動機会がなく参画意欲が少なからず減退した。

■電話相談・出張サービス

・電話相談件数：44件（開設からの累計1356件）
（2021年12件）

内訳 あんすこ関係12件・リピーター15件
その他17件

・出張件数：21件（開設からの累計814件）
（2021年4件）

■世田谷区委託「住まいあんしん訪問サービス」

・実施件数 延33件（2021年 延24件）
・訪問回数 134回（2021年 99回）
・担当人数 延33名（前年 延24名）

●電話相談日：毎週火曜日 10:00~17:00

●次回ボランティアミーティング7月25日第4火13:00~

Tel 6413-1506 Fax 6413-1556

●相談日以外は取り次ぎまたは留守電へ 折り返し電話します